

オープンスクールは大盛況でした!!

7月30日(木)、岡山県内外の中学校78校より、695名の中学生に御参加いただき、本校オープンスクールを開催しました。

全体会では、午前、午後とも吹奏楽部の演奏により幕を開け、生徒会による学校紹介&制服紹介をおこない、その後、類型別に分かれて各教科の体験学習を行いました。熱心に体験学習や施設見学をする中学生の姿が多く見られました。

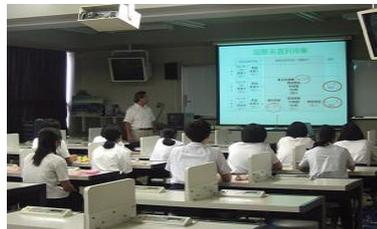
当日は晴天でとても暑かったですが、無事に終わることができました。暑い中御来校いただきありがとうございます。



↑全体会



↑体験学習(美術工芸系)



↑体験学習(国際系)

怒涛の南翔祭

第30回「南翔祭」はメインテーマ【～ジャミ★大革命～】の名の下、9月4日(金)、5日(土)、6日(日)の3日間で開催する予定でしたが、9月6日(日)の体育の部は雨のため、10日(木)に変更されました。しかし、生徒全員が展示・劇・パフォーマンス・競技・応援に熱中する姿をご覧いただけたかと思えます。特に、体育の部において、他のチームを応援する清々しい姿も見られ、生徒全員とで大いに盛り上がった南翔祭となりました。



～ 類型別の活動～

総社南高校には、人文系、理数系、国際系、美術工芸系の4つの類型があり、それぞれの類型独自の講演会や、体験活動があります。次に各類型での活動を紹介します。

人文系

人文系講演会（2年人文系）

7月15日（水）6、7限に、2年生人文系対象の講演会がありました。今回は、山陽新聞社から、羽田浩先生をお招きして、「新聞を通して社会を知る」というタイトルでお話をいただきました。

新聞作成において気を付けていることをうかがうとともに、実際に記事に見出しを付けるといったワークもあり、新聞を通して、社会問題への関心を深めることができました。



生徒の感想 高谷 日菜乃（総社市立総社東中学校）

今日の話聞いて、私たちにも理解できるようにたくさんの工夫をして、構成して書いていることが分かりました。インターネットとは違い、社会を幅広くバランス良く知ることができるのも新聞の利点だと分かり、確かにそうだな、と思いました。私は、普段の生活でインターネットを使うことが多く、見たニュースも自分好みのものだけだったので、今、社会で起きていることに目を向けられていなかったと反省しました。これから、日本人としてもいろいろなことに関心を持つように新聞を読みます。

人文系校外学習（京都研修旅行）

8月3日（月）に、歴史的建造物の多い京都に行って、研修をしました。世界文化遺産の龍安寺、その他、下鴨神社や高台寺を拝観し、歴史や古典を学ぶうえで、大きな知識を得ました。

特に、式年遷宮を迎えたばかりの下鴨神社では、十二単の着付けや王朝の舞、牛車など、通常では見られない特別見学をし、39名の参加者それぞれが、多くのことを学んだ研修旅行となりました。



生徒の感想

歴史に触れる 藤井 夏海（岡山市立吉備中学校）

8月3日、校外研修で京都の下鴨神社、龍安寺、高台寺を訪れました。下鴨神社では、普段見ることの出来ない十二単衣の着付けと王朝舞を見ました。龍安寺は石庭だけでなく外観や風景も綺麗でした。また、「吾れ唯だ足を知る」という言葉に共感しました。高台寺の松の池、枯山水の庭園、臥龍廊とのコントラストも素晴らしかったです。訪れた場所はどこも長い歴史を感じさせられるものであり、とても勉強になりました。昔の人は、いろいろな事を考え、遊び心のある面白いものを作るのだと思いました。そして昔の礼儀作法や位の高い人へどれほどの敬意が払われたかも知ることが出来ました。この研修を通じて、たくさんの貴重な体験ができ、とてもよい勉強になりました。

理数系

○理数系講演会（2年理数系）

7月15日(水)6、7限に2年生を対象とする講演会がありました。講師は龍崎邦雄先生と赤坂光博先生（エネルギー・環境理科教育推進研究所）をお招きし、「科学的な理解をすすめる放射線教育セミナー」というタイトルでお話をいただきました。霧箱の観察や測定器「はかる君」をつかった測定を含む大変興味深いものでした。



生徒の感想

松本 有馬（高梁市立成羽中学校）

放射線と放射能と放射性物質の違いが分かった。はかる君で放射線量をはかる実験では、値が安定せず大変だったが、それが実験っぽくておもしろかった。放射性物質が出す放射線を見るのはおもしろかった。ピキッとひびが入るように空間の所々に線が出てくるのは不思議だった。校舎にもラドンが含まれていて放射線が出ているというのもおもしろかった。授業で物理や化学を受けているので今後のためになる内容であっておもしろかった。放射線の話だから福島原発のことを聞きこともできた。あらためてたいへんな現状だということがわかった。自分に出来ることは何か、応援・募金・・・考えていきたい。



国際系

○国際理解講座（1年国際系）



6月22日(月)2時間目の1年生国際系の生徒を対象に、岡山県国際交流員の Kayne Brookes（ケイン・ブルックス）先生を講師に招いての国際理解講座を開講しました。多くの写真を用いながら、ユーモアを交えながら、オーストラリアと日本の文化的な違いを英語で生徒たちに話していただきました。



7月15日(水)7限に、2年生国際系の生徒を対象に国際理解講演会が行われました。

講師として、看護師で青年海外協力隊員の監物かおり先生をお招きしました。「私が動く 世界は動く！」と題し、タンザニアで看護師と



○オーストラリアホームステイ



★オーストラリア姉妹校への短期訪問（ホームステイ研修）

7月23日（木）～8月10日（月）の19日間、1年生14名が、オーストラリアを訪れました。今回訪問したのは、南オーストラリア州・マウントガンビアにある姉妹校「グラント高校」です。

滞在中は、グラント高校の生徒にまじって授業を受けたり、日本語や音楽、体育の授業に参加したり、彫刻やアボリジニー絵画、歴史、化学、フットボールやクリケット等のスポーツの特別講座を受けたりと、現地の学校生活や文化を満喫しました。グラント高校の生徒と一緒に2泊3日のキャンプや半日遠足にも出かけたり、ランチタイムを一緒に過ごしたりする中で、じっくり交流し、オーストラリアに多くの一生涯の友人をつくってきました。

また、ホームステイを通して、言語・生活習慣の違いを肌で学んだのはもちろんのこと、様々な文化のよさを体感し、



美術工芸系

全国高等学校総合文化祭滋賀びわこ大会美術工芸部門の岡山県代表に3名参加 (7月28～29日)

参加生徒：小田留理子 (3年・倉敷第一中出身)
高祖 小春 (3年・高島中出身)
風早 真理 (3年・総社東中出身)



全国高等学校総合文化祭滋賀びわこ大会に岡山県代表として3名が参加しました。全国の代表高校生が集うなか、歓迎パフォーマンス、記念講演、講評会、作品展鑑賞と交流会に臨みました。鑑賞学習をテーマに高校生が主導する「語り合う鑑賞」「深め合う鑑賞」では、意見交換や発言が積極的に行われ、自分の作品について説明する機会もあり、記憶に残る交流会になりました。各人が全国高校生の力作から今後の指針を受け取り、創作活動の充実に役立てて欲しいと願います。



第3回こどもアーツスクールを開催(8月20日)

こどもアーツスクールも今年で第3回目になりました。今年は「風と光を感じるモバイルづくり」です。美術工芸系1年生が児童生徒の指導に当たりました。当日にはたくさんの小学生に来てもらえて、高校生も張り切って活動できました。今回に限らず、地域社会や生活の中で、年代を超えた交流を多く持ち、心の幅を広げて欲しいと思います。



今年も夏季絵画合宿を行いました(8月4～6日)

今年度も夏期絵画合宿を実施しました。大山の北壁が正面に迫る絶好のロケーションです。標高が500メートルとはいえ、今年は現地でも連日30度を超えました。参加した53名はこの酷暑にも挫けず、例年に負けず劣らず3日

間熱心に制作に取り組み、技量の向上と十分な思い出を持ち帰ったのではないかと思います。



美術工芸系ではこのほかにも

高校生芸術フェスティバルでのポスター表彰と代表作品の出品（7月19日）

夏季デッサンコンクール（8月1日）など多くの行事がありました。HPをご覧ください。

～お知らせ～



中学生保護者対象の学校説明会を開催します。

日時は **10月23日(金)19時**から

1時間程度を予定しております。

参加申し込みの必要はありませんので是非ご参加ください。

会場は、岡山県立総社南高等学校 大会議室です。



お問い合わせ・ご相談は・・・ 岡山県立総社南高等学校までお気軽にどうぞ

〒719-1132 総社市三輪 626-1 TEL (0866)93-6811 FAX (0866)93-6855

ホームページ <http://www.sojam.okayama-c.ed.jp/>

